

種智院大学 臨床密教センター主催
東北大学 実践宗教学寄付講座 共催

第3回 臨床宗教師養成講座 募集要項

種智院大学臨床密教センターでは2018年5月より、臨床宗教師養成講座を実施いたします。臨床宗教師とは、広い宗教性に基きつつ公共空間において超宗派・超宗教的な立場から人々の「心のケア」を実践する宗教者のことです。2017年に一般社団法人日本臨床宗教師会が設立され、2018年3月に初めて行われた資格認定証授与式において、146名の認定臨床宗教師が誕生しました。

本講座ではセンターの設立理念である密教、そして宗祖弘法大師空海の教えに基きつつ、他宗教・他宗派の宗教者と共に公共空間で活動できる臨床宗教師の養成を目指します。

なお、今回の講座は東北大学実践宗教学寄付講座との共催で行うこととなりました。また研修会場として昨年度からご協力いただいている真言宗大本山石山寺様に加えて、天台寺門宗総本山園城寺(三井寺)様にご協力頂けることになりました。したがってこれまでの当センター主催の講座は真言宗の僧侶限定でしたが、今回の講座は受講資格の限定を一部緩和いたします。(詳しくは本パンフレットの「募集要項」を参照)

本講座の特徴

- 受講者の宗教を限定することで、自身の信仰する宗教の教義を再度見つめ直すと共に、どのようにして教えを現代社会の問題に活かし活動できるか、その可能性を追求します。
- 短期集中型(3ヶ月)のカリキュラムによって、自身の宗教者としての活動に忙しい方でも受講することができます。
- 石山寺、園城寺の施設をお借りして合宿形式で講座を行うことにより宗教の教義・世界観を肌で体感します。
- 医療現場で活動されている方を講師にお招きし、現場で必要とされる宗教者のあり方を学びます。
- 当センターは一般社団法人日本臨床宗教師会の「臨床宗教師養成教育プログラム」の実施機関として認定されています。研修修了後に法人所定の条件を満たせば、「認定臨床宗教師」の資格を取得することができます。

申込締切 2018年4月11日必着



種智院大学

臨床密教センター

募集要項

募集人数	10名程度 ※応募者多数の場合、年齢・性別・地域のバランスを総合的に判断し決定します。
対象者	真言宗及び天台宗の僧籍を有するもの 種智院大学の建学の精神に基づいて運営される講座の趣旨に賛同できる仏教者
申込締切	2018年4月11日(水)必着
受講料	10万円 ※全体会中の食費・宿泊費および医療福祉施設での実習費(合計15,000円程度)は別途徴収。 実習先への交通費・宿泊費は自己負担。

申込方法

指定の申込用紙に必要事項を記入し、下記のレポートを添えて郵便で送付してください。

【提出書類】

1. 指定の申込用紙
2. 参加動機

これまで/これからの自分自身の「臨床宗教師」としての活動をふまえて、今回の研修に参加する動機や、研修で特に学びたいこと、希望する実習先を選択した理由について1000字程度にまとめる。

3. 生育歴

出生から現在に至るまで、自分の人生に影響を与えた出来事について、その時の思いを含めて5000字程度で記述する。さらに、記述して気づいたことや感想を1600字程度にまとめ、1600字程度のレポートだけを提出する。(5000字程度のレポートは研修が終わるまで自分で保管する。)

4. 信仰歴

自分自身の人生観、死生観、他宗教との関わり、影響を受けた人物や書物などを踏まえて、“信仰者となり、さらに現在の「信徒の相談に応じる立場」になった経緯、その立場における相談の概要・方法”について、プライバシーに配慮しながら具体的な出来事を含めて2000字程度にまとめる。

5. 活動計画

これまでの社会活動を踏まえて、研修修了後の臨床宗教師としての活動計画について、できるだけ具体的に1000字程度にまとめる。

【注意事項】

いかなる理由があっても、全体会および実習の遅刻・早退・欠席は認めません。遅刻・早退・欠席があった場合は修了証を授与できません。途中で研修を辞退されても一度納入された受講料は一切返金致しません。希望する実習先は必ず第3希望まで記入してください。また受講生全体のバランスを考慮して実習先を決定しますので、必ずご希望に添えるとは限らないことをご承知ください。

全体会 日程

全体会1	2018年5月9日(水)～11日(金)
全体会2	2018年6月5日(火)～6日(水)
全体会3	2018年7月3日(火)～4日(水)

※各全体会(合宿形式)の合間に、医療福祉施設などでの分散実習(合計4日間)を行います。

全体会 会場

大本山石山寺(滋賀県大津市石山寺1-1-1) *第1回・第3回全体会
総本山園城寺(滋賀県大津市園城寺町246) *第2回全体会

カリキュラム

[講義科目]

臨床宗教師の理念	臨床宗教師を提唱するに至った経緯、社会的背景、将来像について学びます。
臨床宗教師の倫理	「臨床宗教師倫理規定」に基づいて、臨床宗教師に求められる基本的な態度、及び禁止事項について学びます。
公共性の確保	宗教者が公共性を確保するために必要な知識と知恵について、実例に則して学びます。
スピリチュアルケア	ホスピス運動とともに注目されるようになったスピリチュアルケアについて、その方法と基本姿勢を理解します。
グリーフケア	喪失体験による悲嘆(グリーフ)とそのケアについて、宗教との関連を中心に学びます。
民間信仰論	地域社会における共同体やその成員の宗教文化の基層をなす民間信仰と、現代社会における宗教者の位置について学びます。
宗教間対話	他の宗教者と協働するための思想や行動について学びます。
宗教的ケア	スピリチュアルケアと宗教的ケアの相違と共通点について、具体的な方法を交えて確認した上で、宗教的ケアの特徴を理解します。
在宅緩和ケア	がん発症から、治療、緩和ケアまでのプロセスを踏まえて、在宅ケアの目的・ケア方法、訪問先での留意事項について学びます。
臨床密教学	真言密教の教理を再確認し、弘法大師の教えを現代においてどのような形で生かせるかを考えます。
仏教福祉	日本における仏教福祉の歴史的展開について学びます。
その他	

[グループワーク]

日常儀礼	真言宗および天台宗の日常的な儀礼を実施し、研修生全員で共有します。毎日朝晩に実施して一日の区切りとします。
研修振り返り	全体会での学びを中心に、自分自身の課題を明らかにします。
傾聴	話す・聴く・観るの3人組のワークにより、傾聴についての基本姿勢を学びます。
ロールプレイ	人々が悲嘆している時、死についての苦悩、「霊的現象」についての相談などでの対応(対話や儀礼)を、ロールプレイ(役割演技)で実演します。
会話記録	特に印象に残ったケースについて会話記録を作成し、読み合わせによって現場での経験を共有し、相互に学びます。

カリキュラム

【実習科目】

現場実習 各自計4日間(1日8時間)の医療機関での現場実習を行います。

実習先

小笠原内科(岐阜県岐阜市)

医療法人聖徳会が運営するクリニックと訪問看護ステーション・介護支援サービスによる在宅緩和ケアを行う。緩和ケアも実施。独居の看取りにも傾注しているので、ボランティア多数登録。実習は平日の9時~17時。

岡部医院(宮城県仙台市)

故岡部健医師が設立した、医療法人社団爽秋会による在宅緩和ケアの専門機関。岡部医院スタッフの訪問活動に同伴し、がん患者の療養生活に場を見学。訪問先は名取市内・仙台市内、平日日中の訪問に帯同する。

くぬぎ山ファミリークリニック・オガールむつみ(千葉県鎌ヶ谷市周辺)

共に医療法人社団豊寿会が運営しており、くぬぎ山ファミリークリニックは在宅支援診療所で訪問診療、訪問介護を行い、オガールむつみはサービス付きで高齢者住宅。社会福祉法人高嶺福祉会と協力関係にあり、同法人の運営している特別養護老人ホームさつまの里、初富の里ではデイサービス、ショートステイも行う。

西栄寺訪問介護福祉事業 お寺の介護 はいにこぼん(大阪府大阪市)

「宗教法人としての訪問介護事業」を行う。サービス管理者の吉田敬一師は、第1回臨床宗教師研修修了者。実習は平日の9時~17時

沼口医院(岐阜県大垣市)

医療法人徳養会が運営するクリニックと、訪問看護ステーション・アミターユスにより、在宅緩和ケアを行う。臨床宗教師が常駐している。看護師による訪問介護は平日の8時30分~17時。医師による訪問診療は火曜日(13時~17時)と金(13時~20時)

松阪市民病院緩和ケア病棟(三重県松阪市)

松阪市が運営する市民病院内にある院内独立型の緩和ケア病棟。臨床宗教師が活動している。実習は平日の8時30分~17時15分。

社会福祉法人弘善会(香川県高松市)

同法人は弘法大師空海の「済世利人」の教旨を理念として、現在「児童養護施設 讃岐学園」、「特別養護老人ホーム 弘恩苑」、「特別養護老人ホーム在宅複合型施設 香色苑」、「ケアハウス弘恩」、「特別養護老人ホーム 法寿苑」の5つの施設を運営している。実習は「児童養護施設 讃岐学園」以外の何れかの施設で実施予定。

宗教体験 石山寺・園城寺での勤行に参加させていただく予定です。

主な研修担当者

谷山 洋三

たにやま ようぞう

東北大学大学院文学研究科 准教授、一般社団法人日本臨床宗教師会 事務局長・登録臨床宗教師研修指導者・認定臨床宗教師、日本スピリチュアルケア協会スピリチュアルケア師、元・長岡西病院ビハラー僧。

申 英子

しん よんじや

日本基督教団西九条八ニル教会牧師、一般社団法人日本臨床宗教師会 登録臨床宗教師研修指導者・認定臨床宗教師、日本スピリチュアルケア協会スピリチュアルケア師、米国認定日本ハコミ研究所セラピスト。

大村 哲夫

おおむら てつお

東北大学大学院文学研究科助教、一般社団法人日本臨床宗教師会 理事・登録臨床宗教師研修指導者・認定臨床宗教師、臨床心理士。

松本 峰哲

まつもと みねのり

種智院大学教授、臨床密教センター長、一般社団法人日本臨床宗教師会 理事・登録臨床宗教師研修指導者・認定臨床宗教師。

問い合わせ・申し込み先

種智院大学 臨床密教センター

〒612-8156 京都市伏見区向島西定請 70 番地

Email rinmitsu@shuchiin.ac.jp TEL 075-604-5743・FAX 075-604-5646

※お問い合わせはEメールもしくはファックスをお願いします。原則として火曜・木曜に事務補佐員が在室